

# 初夏の集い

御殿堰のせせらぎと

美しい音楽を

ソプラノ

ヴァイオリン

チェロ

ピアノ

松倉 とし子

斎藤 恭太

塚野 淳一

門脇 麻美



## Program

メンデルスゾーン

ピアノ三重奏曲 第1番 ニ短調 Op.49

.....

夏の思い出

プラター公園の春

故郷を離るる歌

ウィーンわが夢の街

風

ほか

主催 とし子の会

2024年6月13日 [木] 15:30開演(15:00開場)

十一屋本店レストラン kitōne

〒990-0042 山形県山形市七日町1-4-32 山形駅から徒歩15分

全席自由 3,000円

お問い合わせ 090-4040-4864 (「とし子の会」事務局 小関)

# Profile

## 松倉とし子 (ソプラノ)



オペラ「フィガロの結婚」(スザンナ役)でデビュー後、数々のオペラの主役を演じる。作曲家中田喜直に「日本歌曲を歌うのに大切なものを全て具える」と高く評価され、氏の歌曲、抒情歌、童謡の多くをレパートリーとして、2000年5月に同氏が亡くなる直前まで全国でコンサート活動を共にしたほか、多数のCDを制作。音楽誌上で高評価を受けながら、サントリーホール、カザルスホールなど多数のホールでリサイタルを継続。年間80回に及ぶ演奏活動をこなす。

中田喜直が松倉とし子の声に合わせて作曲した「金子みすゞ詩による童謡歌曲集」は初演から大きな感動を呼び、同氏とのコンサートの中心プログラムとなり全国のホールから招かれ演奏を重ねた。東日本大震災以降は「こだまでしょうか」を求める声が増え続けている。2001年6月にはウィーン楽友協会ホールでの中田喜直作品コンサートに出演。世界中に「金子みすゞの心」を広げながら、NHK-TV「金子みすゞに捧ぐ・松倉とし子音楽ファンタジー」「みんなの童謡」、NHK-FMへの出演で全国のファンに優しい歌声を届けている。

“「中田喜直・松倉とし子・ボニージャックス」3つの心のハーモニー”コンサートをスタートさせてから、ボニージャックスとのステージは数多く、レパートリーは童謡からポップスまで幅広い。

故郷やまがたでは、楽しい話をはさみながらのディナーショーや、スイートコンサート、自在なピアノアレンジによる歌声茶論など、多種多様なステージを重ねている。また、中田喜直氏とスタートさせた「童謡の日コンサート」は2018年夏に25回目を開催し、その模様をYBC山形放送にて放映された。

「第29回日本童謡特別賞」「NHK東北ふるさと賞」「山形県芸術文化協会賞」「山形市政文化功労賞」など受賞多数。2015年1月から毎週日曜日朝、YBCラジオ「松倉とし子うたの花東」がスタート。多くのリスナーに愛され、好評放送中。

## 齋藤恭太 (ヴァイオリン)



1957年福島市生まれ。県立福島高等学校卒。在学中に同校に管弦楽部を設立。初代コンサートマスター。

山形大学教育学部特設音楽科卒業後、宮城フィルハーモニー管弦楽団(現仙台フィル)でヴァイオリン奏者として活躍。

1986年～1997年、福島市音楽堂音楽専門員として演奏会の企画・構成、音楽の啓蒙普及のための放送出演、執筆、音楽団体の育成等に当たる。

2000年から6回ソロ・リサイタルを開催、いずれも好評を博す。

2007年には、仙台の演奏家と共に「杜の弦楽四重奏団」結成、ヴァイオリン奏者としても東北各地で演奏活動を行う。東日本大震災後は、東北各地で音楽の力による復興センター主催の「復興コンサート」に数多く参加。福島市では「心の復興へ向けたコンサート」を6回主催している。

また、県内のスクールオーケストラの指導、アマチュアオーケストラの客演コンサートマスターなど多数手掛ける。ヴァイオリンを渡辺栄治、大澤秀雄、ヴァイオリンを中塚良昭、室内楽を黒沼俊夫、指揮法を前田幸市郎の各氏に師事。ふくしまチェンバー・オーケストラ・ヴァイオリン・ヴァイオリン奏者兼インスペクター、「アンサンブルF代表」、ふくしまバイオリン教室主宰。(株)あきたや、YML講師。

## 塚野純一 (チェロ)



福島市出身。山形大学教育学部特設音楽科卒業、同専攻科修了。

これまでにチェロを黒沼俊夫、ダニエル・シャフラン、指揮を前田幸市郎の各氏に師事。1978年より東北では数少ないチェロ奏者として室内楽を中心に演奏活動を展開している。

チェロだけの合奏団「アンサンブル・ゴージュ」音楽監督。「杜の弦楽四重奏団」「仙台チェンバーアンサンブル」各メンバー。また、これまで日本音楽家ユニオン東北地方本部運営委員として、事務局長、代表運営委員等を歴任。1992,94,96,98,99,2002年にリサイタルを開催。2012年には還暦記念として、2022年には古希記念として、「Mild Concert」を開催した。

## 門脇麻美 (ピアノ)



仙台市出身。宮城学院女子大学音楽科卒業。同大学研究生修了。2001年1月研究生修了リサイタルを行う。卒業演奏会、第69回読売新人演奏会、

日本ショパン協会東北支部主催新人演奏会、ショパンファミリーコンサートなど多数出演。2013年初のCDとなる「幸せの星の木」をリリース。2020年2月ヤマハミュージック仙台店主催 門脇麻美ピアノリサイタルを開催。

2000年、「仙台ユース・クラシック・コンサート」にて最優秀演奏者選ばれ、仙台市長賞を受賞。また、第9回、第13回、第14回日本ピアノ教育連盟主催ピアノオーディションにおいて奨励賞を受賞。2008年、秋田県大仙市大曲新人音楽祭コンクール入選。

これまで弘中孝、林秀光、G、ナードル、立谷愛、庄司知子、乳井恵美の各氏に師事。

現在はソロの他、室内楽ピアニストとしても活躍中。また演奏活動の他、ピアノコンクール運営にも携わっている。

仙台チェンバーアンサンブルメンバー、TORE☆sisメンバー、コールマーガレット、コールかっこうピアニスト、

宮城学院女子大学音楽科附属音楽教室講師、日本音楽家ユニオン会員、宮城県芸術協会会員。